



西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

《 学 校 教 育 目 標 》

ー夢がわき 心もはずむ 西小の子ー

- ・素直で心豊かな子
- ・進んでくり返し学習する子
- ・ねばり強くたくましい子

音楽に親しんだ秋

校 長 石 田 成 夫

11月も下旬になると寒い日が増え、登下校する子どもたちの服が、厚手の冬物に変わってきました。いよいよ一年の締めくくりの月、12月となります。先日のニュースでは、この冬は、インフルエンザ、新型コロナ、マイコプラズマ肺炎の3つが同時に流行する可能性があるとの報告がありました。感染症を防ぐ基本は、外出後のうがい、手洗いに加えて、睡眠と栄養を十分に摂った健康的な生活です。また、年末が近づくにつれ、大掃除や年越しの準備等で忙しくなる家が多くなり、交通事故も増えてきます。御家庭、地域におかれましても、この冬を健康で安全に過ごせますよう御留意願います。

さて、「芸術の秋」と言われますが、11月を振り返ると、本市及び本校において音楽的な行事が数多く開催されました。1日(金)には、さいたま市文化センターで小・中合同音楽会が開催され、本校の4年2組(ピアノ伴奏は4年4組より参加)が歌声を披露してきました。8日(金)には校内音楽会、9日(土)には音楽発表会が行われ、学校運営協議会の委員の皆様、多くの保護者の皆様に御来校いただき、体育館で子どもたちの歌声を聴いていただきました。

また、この音楽会の開催にあたりましては、学校運営協議会の承認のもと、PTAにボランティアを募っていただき、観客席の運営に御協力いただきました。観客席設営から当日の誘導も含め、客席運営を引き受けていただきましたこと、あらためて感謝申し上げます。今年度は椅子席を廃し、発表学年によってエリアを移動していただく方法で聴いていただきました。この新しい取組について、学校安心メールでアンケートを配信しておりますので、まだ御回答されていない方におかれましては、あらためて回答に御協力をお願いいたします。



この学校だよりの後にも30日(土)には、田島中、田島小、新開小、そして本校の金管バンドが演奏を披露し合う4校合同音楽会、12月7日(土)には、本校金管バンドが出演する小学校管楽器連盟演奏発表会が予定されており、音楽的行事はまだまだ続きます。

学期末が近くなり、教室は2学期の学習のまとめと振り返りを進め、冬休みに向けた準備が始まります。御家庭、地域におかれましても、何かとあわただしくなる師走を迎えますが、きれいな歌声や楽器の音色に心と体を委ね、令和6年、2024年という年を振り返りながら、穏やかな時間を過ごすのも素敵な過ごし方かと思います。

音楽CDや映画のDVD、Blu-rayの売り上げが減少し続けており、この原因の一つとして、いわゆる「サブスク」と言われる定額の音楽や映像配信サービス等の普及が挙げられています。実際、自分も音楽や映像を楽しむのはサブスクばかりになり、ディスクを購入することはほとんど無くなりました。しかし、もし契約したサービス(会社)が無くなったら、もしサイバー攻撃でデータが全消去されたら…。実際は何重にも対策が施されていて心配無用とは思いますが、それでも一抹の不安は感じてしまいます。その一方で、デジタルタトゥーと言われるように、ネット上に流出、拡散された個人情報や中傷、偽情報はコピーが拡散され、データが半永久的に消えないという怖さもあります。

冬休み中はタブレットやスマホなど、子どもたちがデジタルツールに触れる機会が多くなるかと思えます。御家庭におかれましても、お子様がこれらのツールを自由に使用できる状況にありましたら、その使用状況(内容)を把握し、安全で正しい使い方の指導をお願いいたします。

令和6年の元旦は能登半島で大きな地震があり、防災と安全を強く意識した年となりました。令和7年はどのような年になるのでしょうか。本校の子どもたちが希望をもって新しい年を迎え、安全で健康な一年を過ごすことができますよう、引き続き、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。